

令和5年度

事業報告書

社会福祉法人 松 楓 会

養護老人ホーム 松 楓 園

目 次

1 運 営 方 針1
2 運 営 管 理	
(1) 職員配置状況	
(2) 職員状況	
(3) 職員採用・退職者数	
(4) 福祉サービス第三者評価結果報告2
(5) 各運営委員会の取り組み	
(6) 人材育成	
(7) 苦情解決・相談3
(8) 安全対策	
(9) 入所者状況4
3 入所者サービス関係7
(1) 食事サービス	
(2) 保健・医療サービス8
(3) 介護予防サービス	
(4) 余暇活動サービス	
4 参考資料10

1. 運 営 方 針

法人及び松楓園の基本理念を踏まえ、新体制の元で信頼性の高い施設運営と入所者満足度の高い支援サービスを提供する専門性に満ちた組織づくりに努めました。

- 1) 新体制では組織の目指すべき目的を明確化することで、組織全体で共通の目標に向かい効率的な業務を遂行しました。
- 2) 入所者の声を反映し、様々なニーズに応え、意思を尊重することで、明るく活気のある生活を提供すると共に、自立支援を推進し生活の質を高めました。
- 3) 継続的な教育・研修プログラムを実施することで、職員の専門性と人間性を高め、サービスの向上を図りました。
- 4) 要介護者の増加に対応すべく早朝ヘルパーを導入してサービスの質の向上に努めました。
- 5) 入所率の向上を図るため、様々な社会適応困難者の受け入れを行い、福祉事務所との信頼関係を構築することができました。
- 6) 各自治体の福祉事務所を訪れ広報活動を行い入所率の向上に努めました。

2. 運営管理

(1) 職員配置状況

(令和6年3月31日現在)

職 種	施 設 長	事 務 員	主任生活相談員	生 活 相 談 員	主 任 支 援 員	支 援 員	看 護 職 員	栄 養 士	小 計	調 理 員	医 師	そ の 他	合 計
基 準 国	1	2	1	3	1	6	1	1	16	4			20
										(1)	(1)		(2)
職員数	1	1 (1)	1	3	1	6 (3)	1 (1)	1	15 (5)	委 託 4	委 託 2		15 (5)

* () 非常勤 *非常勤(支援員)は3名で、常勤換算数は、1,98名となる。

(2) 職員状況

(令和6年3月31日現在)

	職 員 数	平均勤続年数	有資格者数(非常勤含)	保有率
常 勤	男子 6名 女子 9名 15名	8,2年	介護福祉士 5名 介護支援専門員 3名 社会福祉士 1名 社会福祉主事 9名 ヘルパー2級 5名 上級救命 10名 衛生推進者 3名 防火管理者 2名	25,0% 15,0% 5,0% 45,0% 25,0% 50,0% 15,0% 10,0%

(3) 職員採用・退職者数(常勤)

採 用	6名
-----	----

退 職	4名
-----	----

(4) 福祉サービス第三者評価受審結果(受審評価機関 株式会社 福祉規格総合研究所)

1) 事業所が特に良いと思う点として3つの評価

- ①福祉事務所との信頼関係を深め、入所増加に取り組み安定した施設運営につなげている。
- ②入所者の意向や要望を尊重した個別支援サービス計画書を作成している。
- ③入所者の高齢化や要介護者の増加傾向に合わせて、医療・栄養・介護予防など多方面から健康の維持・増進を支援している。

2) さらなる改善が望まれる点

- ①職員主体のリスク管理から入所者自らが将来のリスクを考えることができるよう自立に向けた支援が提供されていくことを期待する。
- ②増加する要介護の入所者のニーズに対応していく、個別支援向上への取り組みの継続が求められる。
- ③入所者が主体的にやりがいをもって行動し、日常生活を活性化させる取り組みを増やしていくことに期待する。

(5) 各運営委員会の取り組み

諸会議を開催することにより、情報の共有・伝達を円滑に遂行し、生活支援サービスの改善・強化に努めました

- 1) 職員会・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 年12回実施
- 2) 運営会議・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 年12回実施
- 3) ケアカンファレンス会議・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 年15回実施
- 4) 危機管理運営委員会・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 年6回実施
- 5) 感染症予防対策委員会・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 年4回実施
- 6) 介護予防事業運営委員会・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 年4回実施
- 7) 広報誌編集員会・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 年4回実施
- 8) 防災・設備安全検討委員会・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 年6回実施
- 9) 職場安全衛生会議・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 年8回実施
- 10) 居室移動検討会議・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 年4回実施
- 11) 身体的拘束適正化検討委員会・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 年5回実施

(6) 人材育成

- 1) メンタルヘルスケアでは、自己チェック診断表で、自己管理の重要性を示し、必要時に精神科の医師のアドバイスを受け、職員の精神的ケアの取り組みの推進を図りました
- 2) 新型コロナウイルス感染症予防による非常時対応実践研修や安全な防護服装着訓練を実施しました。
- 3) 感染症の流行状況を見極めながら、新しい知識や技術を身に付けられるように、積極的に外部研修に参加をする機会を設けました。
- 4) 各運営委員会による研修会を実施して知識・技術の習得に努めました。

【各運営委員会研修】

【感染症予防対策委員会】研修	7月	食中毒について・脱水・熱中症について
	3月	感染症予防/予防着着用方法他ミニ研修実施
【危機管理運営委員会】研修	7月	誤薬事故防止/誤薬発生時の対応について
	10月	早朝ヘルパー導入/業務改善意識の向上
	2月	接遇マナーと虐待防止
【身体拘束適正化委員会】研修	8月	虐待の芽チェックリストの活用/チェックリストの結果を踏まえて
	1月	虐待の芽チェックリストの活用/チェックリストの結果を踏まえて

(7) 苦情解決・相談

- 1) 苦情解決窓口の設置・なんでも箱の設置・各懇談会等の開催等で、入所者の意見・要望・日常生活の問題点を汲み取り、個々の生活環境の安定を図りました

* 苦情解決窓口申し出：0 件

(8) 安全対策

1) 事故予防対策

職員の危機管理意識の強化及び認識の統一化を図るために、事故報告／ヒヤリ・ハット報告判断基準書及び入所者個々の生活動作関連支援（ADL）を吸い上げ、起こりうるリスクに対して、事案によりきめ細かく対策を講じることで、生活環境の安全整備に努めました。介護サービス提供事業所との連携を図り、サービス提供内容や福祉用具の適正な利用がなされているのか、検証を重ね安全対策を図りました。

ア. 事故報告—12件（入院3件）（令和4年度：5件）

転倒／10件 誤薬／2件

イ. ヒヤリ・ハット報告—2件（令和2年度：1件）

転倒／2件

ケアカンファレンスで生活動作関連支援（ADL）の周知を図り、個々の入所者特性にそった支援サービス・対策を講じることで事故予防に努めています。

誤薬2件につきましては、個別面接や個別指導を繰り返し再発防止に努めました。

医師に上申して対応した結果、幸い2件ともに健康・体調に変調をきたすことはありませんでした。

ウ. コロナウイルス 8月と3月にクラスターが発生して入所者計45名・職員6名が感染しましたが、西多摩保健所の指導を受けながら感染拡大防止対策を実施、施設内での療養・介護を実施して重篤化することなく収束することができました。

<ヒヤリ・ハットメモの活用>

職員一人ひとりがヒヤリ・ハットメモを常に持参し、気づいた時点でメモを取ることで、職員が事故を未然に防ぐ意識を高め、日常生活に潜む危険性を察知、改善する能力の向上を目的として推進してきました。

<転倒予防対策活動>

自主・自立が前提となる養護老人ホームに於いては、入所者の危機意識の向上が不可欠である為、日常生活に潜む危険度を検証し、職員間での周知、入所者・施設長懇談会などで予防の必要性の意識浸透を図りました。コロナワクチン接種後の副反応による発熱などの症状が転倒事故につながる可能性があり、入所者個々の特性を把握・周知することで予防に努めました。

2) 災害対策

施設は人命を預かる場として災害対策は何よりも重要な課題であり、応急救護・避難訓練など知識・技術の向上に努めました。令和5年度も防災・設備安全検討委員会が中心となり、近い将来に発生が予想される大規模な広域災害に備え、あらゆる場面を想定しながら安全対策に努めました。

① 防災設備の取扱いの充実 (令和5年度の実績)

- ・屋内消火栓・消火器取扱い訓練 年5回
- ・非常通報設備・スプリンクラー・非常放送設備取扱い訓練 年3回

② 応急救護・避難訓練等の知識・技術の習得 (令和元年度の実績)

- ・避難訓練(夜間想定) 年3回
- ・避難訓練(地震・火災想定) 年5回
- ・〃(日中想定) 年3回
- ・町内会主催・防災講習会 年1回
- ・夜間呼出し訓練 年1回
- ・応急救護(施設内) 年2回
- (災害用機器取扱い訓練)
- ・風水害訓練 年1回

上級救命取得者10名 (令和4年度13名)

コロナ感染予防に務めながらも施設独自に防災資料を作成して活用するなど、訓練内容を工夫しながら防災教育に努め、必要な知識・技能の維持向上を図りました。

3) 情報開示・管理

- ①パソコン情報管理・禁止規定の順守徹底を図り、職員の意識継続を図る為に禁止事項を掲示している。月一回のPC情報禁止事項確認及びPCウイルスチェックを遂行し、情報管理の徹底ができています。

(9) 利用者状況 (定員数：100名 令和6年3月31日現在)

1) 在園者数 男性44名 女性47名 合計91名

2) 入所者状況 19名

(内訳) 男性15名 / 女性4名 (内虐待入所者3名)

養護(措置替え) 4名

ホームレス 1名

病院 2名

救護所 1名

居宅 6名

特養ショート 5名

介護認定者 9名

(要支援1-2名 介護度1-4名 介護度2-2名 介護度4-1名)

3) 退所者状況 (16名)

在宅復帰 5名 介護保険施設 1名

長期入院 2名 措置替え(養護) 1名

サービス付き高齢者住宅 0名 介護医療院 0名

有料老人ホーム 1名 死亡 6名

4) 平均年齢 男性(81, 4歳)

女性(83, 0歳) 総平均 82, 2歳

5) 令和6年3月31日現在 稼働率 91%

6) 最高齢者 男性 93歳 女性 104歳

7) 平均在園期間 男性5年11ヶ月 女性7年4ヶ月 平均 6年8ヶ月

8) 保健・医療関係

① 死亡者疾患別分類 (6名/前年度7名)

病名	男性	女性
胃癌	1名 (80歳代)	
肺炎	1名 (80歳代)	
腎不全		1名 (80歳代)
誤嚥性肺炎	1名 (80歳代)	
老衰		1名 (80歳代)
急性心不全	1名 (80歳代)	

月別入院実数

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
男	0	2	1	0	2	4	1	3	1	0	2	1
女	0	1	1	1	1	3	1	0	2	2	2	1

② 在園者主たる疾患調べ (複数記載)

疾患名	男	女	合計	疾患名	男	女	合計
高血圧	27	25	52	白内障	1	6	7
心疾患	7	12	19	精神疾患	7	18	25
脳血管疾患	9	3	12	認知症	9	11	20
関節疾患	6	9	15	糖尿病	10	10	20
陳旧性結核	5	4	9	癌	3	2	5

③ 認知症度分類 (長谷川式、柄沢式) 被検者80名

		60代 (0名)	70代 (31名)	80代 (42名)	90才以上 (7名)	合計
重 度	男	0	2	5	1	8
	女	0	5	6	1	12
中 度	男	0	4	6	0	10
	女	0	2	3	2	7
軽 度	男	0	4	2	0	6
	女	0	1	1	0	2
正 常	男	0	4	5	2	11
	女	0	9	14	1	24

9) ADL 状況 80名 (入院者11名/欠員9名)

歩行	全介助(車椅子)	9名	補助具使用	25名	自力	46名
食事	居室配膳介助	9名	配下膳介助	29名	自力	42名
洗濯	全介助	35名	一部介助	8名	自力	37名
入浴	全介助	9名	一部介助	41名	自力	30名
排泄	全介助	8名	一部介助	39名	自力	33名
着脱衣	全介助	7名	一部介助	27名	自力	46名
身辺整理	全介助	22名	一部介助	29名	自力	29名
服薬管理	全介助	62名	一部介助	5名	自力	13名
シーツ交換	全介助	49名	一部介助	18名	自力	13名
通院	全介助	71名			自力	9名
預かり金	小口現金預かり	0名	通帳預かり	62名	自力	18名

10) 外部サービス利用状況

新型コロナウイルス感染症予防のため、外部サービス提供事業所と情報共有を図りながら外部サービスの継続利用に努めると共に、早朝ヘルパーを導入することでサービスの向上を図りました。

介護認定者(21名)

令和6年3月31日現在

介護度	男 性	女 性
要介護度V	2名	2名
要介護度IV	0名	3名
要介護度III	1名	3名
要介護度II	1名	1名
要介護度I	2名	2名
要支援II	2名	1名
要支援I	0名	0名

3. 入所者サービス関係

(1) 食事サービス

楽しく食事が出来る環境づくりを心がけ、行事食・スペシャルメニューの実施を行い、入所者個々の心身の状況、摂取・身体状況に応じた食事が提供できるように努めました。更に入所者からの意見・喫食状況・検食者の意見等を献立に反映しました。

1) 給与栄養量

令和5年度の実施給与栄養量は以下の通りでした
年間平均

	給与栄養量	望ましい値
エネルギー	1 6 2 3 kcal	1 6 5 0 ~ 1 7 0 0 kcal
たんぱく質	6 1, 5 g	5 3 g ~ 6 0 g
脂質	4 6, 9 g	2 5 g ~ 4 7 g
カルシウム	6 4 0 mg	5 5 0 ~ 6 5 0 mg

- * 望ましい値は、入所者個々の身体状況を把握しながら「日本人の食事摂取基準」に基づいて、幅をもたせた数値に設定いたしました。
食品成分表 2020 改訂に基づき、エネルギー量の算定に変更があり、エネルギー量が不足となっているが、前年度の提供量と差異はない。

	年間平均	望ましい値
炭水化物エネルギー比	5 8, 8 %	5 0 ~ 6 5 %
脂質エネルギー比	2 6, 0 %	2 0 ~ 2 5 %
動物性たんぱく質比	4 8, 3 %	4 0 ~ 5 0 %

2) 特別食の提供

スペシャルメニュー：噛み噛み生姜焼き食・噛み噛みカツ丼・噛み噛みハンバーガー食・噛み噛みバラちらし丼・噛み噛みお刺身食 計5回提供

3) 懇談会及び調査

入所者個々の心身の状況、嗜好及び摂取状況を把握するために以下の懇談会及び調査を実施し安定した食事提供に努めました。

栄養懇談会 2回 食事アンケート 1回 残食調査 1回

4) 栄養アセスメントの実施

入所者個々の身体状況・栄養状態を従来よりも詳細に記録を行い、「個別支援サービス計画書」にて栄養的課題：ニーズの記録を行い多職種による連携を図った。

(2) 保健・医療サービス

1) 感染症予防対策

感染症予防対策委員会を設置し、松楓園感染症予防対策マニュアルを基にまた松楓会衛生委員会との連携を強化し、その都度の早めの対策で、予防計画を実施し、蔓延防止に努めました

「予防結果」

感 染 症	予 防 対 策	結 果
結 核	結核検診（胸部レントゲン）	発症者なし
疥 癬	月1回の皮膚チェック・入園者、退院者の静養室対応・持ち物等の殺菌消毒	発症者なし
季節型 インフルエンザ	予防接種68名実施・手洗い・うがいの励行、消毒用アルコール設置、外出時にマスク着用、ポスターの掲示・懇談会等での利用者呼びかけ	発症者なし
感染性胃腸炎 (ノロウイルス)	ピューラックスによる建物消毒・ポスターの掲示 加湿保持・懇談会等での入所者呼びかけ	発生者なし
食 中 毒	消毒用アルコール設置、定期的な冷蔵庫チェック ピューラックス消毒・パンフレット配布 ポスターの掲示・懇談会等での入所者呼びかけ	発生者なし
新型コロナウイルス	手洗い・うがいの励行／マスク着用／定期的なアルコール消毒／換気／入所者・職員健康チェック 懇談会等での入所者呼びかけ 職員の定期的なPCR検査実施 入所者・職員のワクチン接種（7回済）	職員6名 入所者45名

2) 健康管理

虚弱化や精神疾患または認知症の入所者の方が増加する中、個々の精神面・行動面の状態把握を強化し、嘱託医や医療機関との連携を密にし、心身の安定に努めました。

(3) 介護予防サービス

- 1) 体操教室は、新型コロナウイルス感染予防の為、換気の強化、消毒の徹底、ソーシャルディスタンスを保つ小人数でのグループでADLに合せた専門の指導者によるプログラムを定期的実施し、自粛した生活の中で活動能力が低下しない様に介護予防の大切さを周知しました。

平均活動参加人数：59人 活動回数：17回

(4) 余暇活動サービス

感染症予防対策との両立を図りながら、可能な限り平常時の活動を継続できるように努めました。カラオケ交流会も再開し生活の活性化を図ることができました。

GW活動名	活動実績	開催数	参加延人数
園芸	外出自粛の中で、園庭で外気浴を楽しみながら、草花や野菜（ジャガイモ・胡瓜・スイカ）を育てました。畑の土を整え、苗を植え、収穫まで草を刈ったり、水を補給したりと日々の手入れを行い、立派で沢山のジャガイモが収穫できました。	15回	251名
手工芸	各行事との連携を図り作品を手がけ展示し、またADLに合わせた活動内容の提供を図ったことで、多くの方の参加がありました。	11回	100名

クラブ活動	活動実績	開催数	参加延人数
華道クラブ	ホールにて、各テーブル1名で、ソーシャルディスタンスを保った配置で、マスク着用・換気と予防対策を図りながら、月2回の専門の方の指導を受け、季節の生花を活けることが出来ました。	13回	109名
茶道クラブ	ホールにて、マスク着用・換気など感染予防を図りながら、専門講師の指導を受けながら実施しました。	11回	51名
書道クラブ	ホールにて、各テーブル1名で、ソーシャルディスタンスを保った配置で、マスク着用・換気と予防対策を図りながら、月2回の専門の方の指導で、書道を習い成果を定期的に各階や敬老祝賀会・新年会等に展示しました	15回	115名
カラオケ交流会	入所者からの再開を希望する声にこたえ、感染症予防対策を講じながら活動を再開し、入所者の生活の活性化につながりました。	3回	27名

4. 参考資料

(1) 年金受給者 (令和6.3.31 現在)

	老 齡	障 害	遺 族	その他	合 計
国民	1	0	0	0	1
厚生	0	0	5	0	5
国民・厚生	44	12	2	0	58
共済	4	0	0	0	4
厚生年金基金	0	0	0	4	4
恩給	0	0	0	0	0
企業年金	0	0	0	4	4
合 計	49	12	7	8	76

生活支援金支給者 17名

(2)費用徴収負担状況 (令和6.3.31 現在)

階層	対 象 収 入	基 準 月 額	人数
1	0 円 ~ 270,000 円	0 円	18
2	270,001 円 ~ 280,000 円	1,000 円	0
3	280,001 円 ~ 300,000 円	1,800 円	0
4	300,001 円 ~ 320,000 円	3,400 円	1
5	320,001 円 ~ 340,000 円	4,700 円	1
6	340,001 円 ~ 360,000 円	5,800 円	2
7	360,001 円 ~ 380,000 円	7,500 円	0
8	380,001 円 ~ 400,000 円	9,100 円	0
9	400,001 円 ~ 420,000 円	10,800 円	0
10	420,001 円 ~ 440,000 円	12,500 円	1
11	440,001 円 ~ 460,000 円	14,100 円	2
12	460,001 円 ~ 480,000 円	15,800 円	3
13	480,001 円 ~ 500,000 円	17,500 円	2
14	500,001 円 ~ 520,000 円	19,100 円	1
15	520,001 円 ~ 540,000 円	20,800 円	1
16	540,001 円 ~ 560,000 円	22,500 円	0
17	560,001 円 ~ 580,000 円	24,100 円	0
18	580,001 円 ~ 600,000 円	25,800 円	0
19	600,001 円 ~ 640,000 円	27,500 円	4
20	640,001 円 ~ 680,000 円	30,800 円	0
21	680,001 円 ~ 720,000 円	34,100 円	2
22	720,001 円 ~ 760,000 円	37,500 円	4
23	760,001 円 ~ 800,000 円	39,800 円	5
24	800,001 円 ~ 840,000 円	41,800 円	5
25	840,001 円 ~ 880,000 円	43,800 円	1
26	880,001 円 ~ 920,000 円	45,800 円	3
27	920,001 円 ~ 960,000 円	47,800 円	1
28	960,001 円 ~ 1,000,000 円	49,800 円	4
29	1,000,001 円 ~ 1,040,000 円	51,800 円	2
30	1,040,001 円 ~ 1,080,000 円	54,400 円	1
31	1,080,001 円 ~ 1,120,000 円	57,100 円	2
32	1,120,001 円 ~ 1,160,000 円	59,800 円	2
33	1,160,001 円 ~ 1,200,000 円	62,400 円	3
34	1,200,001 円 ~ 1,260,000 円	65,100 円	2
35	1,260,001 円 ~ 1,320,000 円	69,100 円	1
36	1,320,001 円 ~ 1,380,000 円	73,100 円	3
37	1,380,001 円 ~ 1,440,000 円	77,100 円	2
38	1,440,001 円 ~ 1,500,000 円	81,100 円	1
39	1,500,001 円 以上	83,600 円	1
	150万円超過額 × 0.9 ÷ 12ヶ月 + 81,000円	90,600 円	1
	(※100円未満は切り捨て)	93,800 円	1
		104,100 円	2
		127,300 円	2
		140,000 円	1
		計	88

入所間もないため3名未定

(3) 福祉事務所別在園者数

(令和6.3.31 現在)

福祉事務所	人 数	福祉事務所	人 数	福祉事務所	人 数
港区	8	日の出町	2	町田市	0
新宿区	5	羽村市	0	瑞穂町	0
文京区	4	小金井市	0	奥多摩町	1
台東区	5	葛飾区	0	桧原村	0
墨田区	5	江戸川区	3		
江東区	6	足立区	0		
品川区	4	板橋区	0		
目黒区	2	杉並区	6		
大田区	12	千代田区	0		
世田谷区世田谷	1	中央区	0		
世田谷区北沢	0	東久留米市	0		
世田谷区烏山	1	西東京市	0		
渋谷区	0	武蔵野市	0		
中野区	3	三鷹市	0		
豊島区	6	調布市	0		
北区	2	狛江市	0		
荒川区	3	国立市	0		
練馬区大泉	1	東村山市	1		
練馬区光が丘	0	東大和市	0		
立川市	3	武蔵村山市	0		
青梅市	1	稲城市	0		
府中市	0	多摩市	0		
小平市	0	昭島市	0		
日野市	1	八王子市	0		
国分寺市	1	福生市	1		
あきる野市	3	清瀬市	0	合計	91